

日本の酒文化の理解

現代の若者に日本の良き伝統文化である「日本酒」に触れてもらう

Understanding Japanese SAKE culture
Let young people know about sake, which is a good traditional culture of Japan

サレジオ工業高等専門学校 デザイン学科 生活文化マネジメント研究室
金子花菜 指導教員 氏家和彦

キーワード：日本酒、若者、伝統文化、若者文化

1. 研究目的

様々なメディア拝見していると現代の若者たちよりも日本に興味を持っている外国人の方が日本の文化に詳しく日本文化に多く触れているのではないかと思い、若者の日本の伝統文化後式不足が問題だと感じた。現代の若者は、誇れる自国の文化が存在する中でもっと日本文化について知識を身につけるべきである。そこで今回、数多くの伝統文化が存在する中からコミュニケーションの場としての嗜好品でもある酒文化に着目し、日本の酒の代表格「日本酒」を軸に設定した。そうすることによって、これからオリンピックの開催により外国人観光客の増加が予想されるなか、社会の中心になっていく若者が社会進出した際にその方々に日本のおもてなししができるようになることがメリットとしてあげられる。

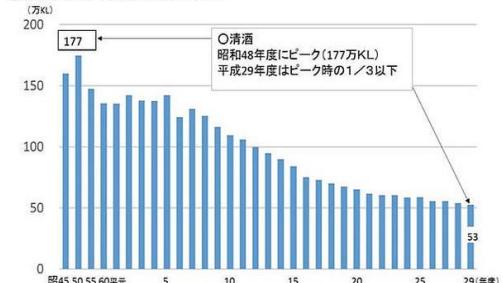
2. 調査内容

現代の日本酒の消費量は、昭和 48 年(1973 年)をピークに現象がとどまらず、平成が終わる頃にはピーク時の 3 分の 1 にまで落ち込んでいるのが現状である。(図 1) またその理由が、若者の日本酒に対するイメージ認識があまり良くないというものであることがわかった。またそれは大きく分けて、1. 日本酒はまずい(悪酔いするというイメージ) 2. おじさが飲むダサイ酒 3. 日本酒は太りやすく体に悪い(ダイエットの敵) 4. 種類が多くてわからない、などの 5 つがあげられた。

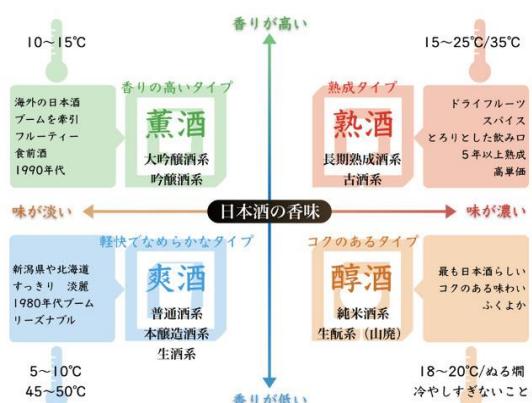
そして日本酒を調べていく中で日本酒には味別

で、薫酒・熟手・爽酒・醇酒の 4 種類で分けられることがわかった。そして、それらはそれぞれはっきりとした香味の違いがあり良さがある。薫酒は大吟醸系・吟醸酒系でフルーティで香り高いタイプの味わい、熟酒は長期熟成酒系・古酒系でとろりとした飲み口の熟成タイプの味わい、爽酒は普通酒系・本醸造酒系・生酒系ですっきりとした軽快で滑らかなタイプの味わい、醇酒は純米酒系・生?系(山廃)でふくよかでコクのあるタイプの味わいである(図 2)

图表1 清酒の課税数量の推移



日本酒の消費量 (図 1)



日本酒の香味 (図 2)

3. コンセプト

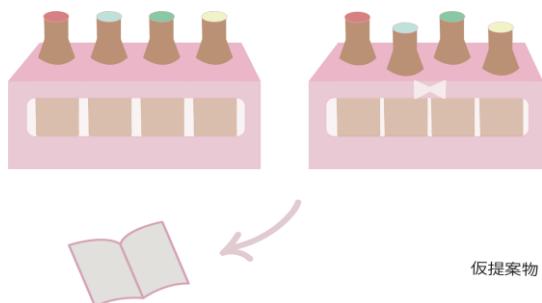
ターゲット：「推し」のいる若い女性
コンセプト：若者が日本酒に触れるきっかけをカタチにする。
伝統文化である日本酒と若者にとってメジャーな現代文を掛け合わせ、若者でも興味を持ち手に取るきっかけになりやすいものを制作。

4. アイデア展開

これらの調査から、日本酒が美味しい楽しめるレシピ本、様々な日本酒が楽しめる野外BAR、日本酒を使った料理やスイーツが楽しめるカフェ、様々な日本酒を少量づつ楽しめる飲み比べメニューなどを扱う飲食店or商品などを提案物として検討した。これらの案はどれも様々な日本酒についての知識を苦がなく楽しみながら身につけることができるものとなっている。

5. 最終提案・課題

現段階では、日本酒はたくさんの種類がありどれを飲んで良いかわからないという若者の意見から今回の提案物として「4種の日本酒飲み比べセット」を想定している。種類は(図2)の薫酒・熟酒・爽酒・酵酒を検討。その商品を展開していくにあたって若者が手に取るきっかけ作りとしてパッケージなどを若者受けのする現代文化と掛け合わせる。そこで若者にとってスタンダードになってきている「推し」という文化に着目した。「推し」のイメージや担当カラーなどをうまくその商品のパッケージに絡め展開していくことにより興味を持たせることができになり日本酒に触れるきっかけを生み出せる。そしてそれにより同時に日本酒についての知識をつけることが可能になる。



6. 今後の展開

今後は4種それぞれの日本酒を使用するのか酒蔵を1つの場所に設定し検討。そして、具体的なパッケージデザインを行い実際に形として作っていくことを予定している。また、中に付属として添付予定の小さな冊子の内容を設定し制作する。

7. 参考文献

- 1) 日本酒の製造方法 2020.10.17
<https://jp.sake-times.com/knowledge/word/>
- 2) 日本酒の香味【日本酒の基礎知識】 2020.7.23
<https://www.gnavi.co.jp/dressing/article/2098/>
- 3) 日本酒の消費量がピーク時の三分の一になぜ若者の「日本酒離れ」進んだ? 2020.8.24
<https://news.livedoor.com/article/detail/17419496/>